

第41回「地方の時代」映像祭2021

グランプリ受賞作品東京上映会のご案内

「地方の時代」映像祭2021 のグランプリ受賞作品は

「忘れてはいけないこと ～認知症受刑者が問いかけるもの～」

(岡山放送) に決定しました。

受賞作品を上映し、制作者等と語り合う会を開催します。

皆様ふるってご参加ください。入場は無料です。

ゲスト: <予定> 岸下恵介さん(岡山放送)、西田 博さん(「更生支援事業団」代表理事)ほか

司会: 橋本 佳子さん(映像プロデューサー・「地方の時代」映像祭審査委員)

日時: 12月4日(土) 13時30分～17時30分

場所: 関西大学東京センター(千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階)

(住所は丸の内ですが、実際には東京駅の八重洲側、大手町方向に出すぐです。)

今回はコロナ対策のため参加は事前申し込みに限ります。(申し込み先着順ですのでお早めに以下の申し込みフォームから参加をご登録ください。)

<東京センター上映会 参加申込フォーム> <https://bit.ly/3o4uceg>



「忘れてはいけないこと」



関西大学東京センター地図

社会の大きな課題となっている高齢化…それは塙の中も例外ではない。とりわけ無期懲役の受刑者が多い刑務所では事態は深刻だ。罪を償い社会復帰をめざすはずの刑務所が認知症受刑者の増加によって姿を変えつつある。刑務所が介護の場にもなっている現実にカメラが密着しました。皆様のご来場をお待ちしております。

関大東京センターのHPは、<https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/> です。

「地方の時代」映像祭プロデューサー 市村 元